

関心の輪を広げよう 言葉や文化をこえて つながる社会へ



外国人と共に暮らす地域づくりの推進には、住民をはじめ、様々な方々の理解と参加が欠かせませんが、関心を持っていただくためには伝え方やアプローチの工夫が必要です。

本セミナーでは、佐賀県での取組事例を紹介しながら、より多くの人に関心を持ってもらうための効果的な働きかけや、参加を促すための工夫について、パネルディスカッションやグループワークを通じて一緒に考えます。

日時 2026年1月13日（火） 13:30 - 17:00（受付 13:15～）

会場 佐賀県庁大会議室（新館11F）

定員 40名（申込多数の場合は抽選等により決定）

対象者 自治体職員、地域国際化協会・市町村国際交流協会職員、
多文化共生マネージャー、多文化共生の推進に関わるNPO
等の民間団体の職員

参加費 無料

ファシリテーター

佐賀県 多文化共生さが推進課
多文化社会コーディネーター
北御門 織絵 氏

パネリスト

（公財）佐賀県国際交流協会
北村 浩 氏

佐賀の企業で活躍する技能実習生など、佐賀県に住む外国人に、佐賀で働いてよかった、学んでよかった、住んでよかったと感じてもらおう大会にしたいという思いで「Sagan world cup」を実施している。

嬉野市 観光商工課
ドミニク・ジェンキンス 氏

地域日本語教室「カフェこくさいじん」等で、精力的に活動中。
また、ケーブルテレビで、嬉野市に来て学んだ方言と、よく使う英語を紹介し、市民と外国人との相互理解の推進に取り組んでいる。

武雄市 男女参画・市民協働課
古賀 浩紀 氏

今年度、「武雄市多文化共生タウンミーティング」を初開催。
幅広い年代の日本人と外国人が交流しながら、外国人が困っている事などを題材にワークショップを行い、相互理解を深めた。

オプションプログラム(任意参加)

※申込時に、参加の有無についてご選択いただきます。

佐賀県内の取り組みについてお話を伺い、その後、佐賀県国際交流プラザを見学します。

日時：1月14日(水) 9:00 - 11:00

場所：佐賀県国際交流プラザ（佐賀市白山2丁目1番12号）

講師：認定NPO法人 地球市民の会

内容：外国人を含む地域住民と一緒に「防災 × ネットワークづくり」を進めるセーフティーネット事業等について

FESS（さが外国人材雇用サポートセンター）

内容：FESSを立ち上げた経緯、県内事業者からの相談内容やニーズ、県内各専門機関との連携について

佐賀県教育委員会

内容：児童・生徒の日本語支援体制、県立夜間中学「彩志学舎中学校」について



お問い合わせ

（一財）自治体国際化協会 多文化共生課
TEL：03-5213-1725 mail：tabunka@clair.or.jp

研修中にスタッフが撮影、録音をすることがあります。記録したものは今後、自治体国際化協会の機関誌やホームページなど、広報資料のために使われることがあります。

協力：佐賀県

申込み

12月16日締切

<https://forms.gle/6MttPBAJ9axt31U99>

